

事業所理念	<p>私たちスマイルキッズは子どもひとりひとりが、その人らしく、よりよい未来を得るために、3つの「じりつ」を成し遂げるお手伝いをします。</p> <p>①自立…排泄や更衣といった日常生活動作において一人で完結できることを「自立」として、子ども達が「自立」するためのお手伝いをします。身の周りのことを自分でこなせるようになり、将来、独立して自分自身の力で生きていくためのはじめの一歩を踏み出します。</p> <p>②自律…自分の立てた規範に従って自分をコントロールすることを「自律」といいます。言葉やジェスチャーによるコミュニケーションを通じて子ども達が喜怒哀楽を自覚し、気持ちをコントロールする術を獲得できるよう関わっていきます。日々のトレーニングの中でルールや約束を守る経験を提供します。その中で社会規範を守る力や適切な行動をとる力を養えるようにします。</p> <p>③自苴…「苴」という字には「臨む」「行きつく」といった意味があります。私たちが「自立」と「自律」を目指すのは、彼らが持つ可能性の扉を開き、その人らしい生き方を助長し、より豊かな人生を歩んでほしいからです。「自立」と「自律」によって子ども達が自分たちの人生に「臨み」、自らが歩みたい人生へと「行きつく」ことができるよう、全力でサポートします。</p>
-------	--

支援内容

本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて健康の維持や改善についての指導・助言を行います。 ・日常生活動作（更衣・排泄など）のスキル習得を支援します。 ・身だしなみ等の社会的マナーの習慣化を目指します。 ・防災訓練等を通じて安全意識を育むとともに、実践することで安全な行動を身につけていきます。 ・規則正しい生活リズムの形成をご家族のご協力を得ながら促します。 ・信頼関係を築き、居場所となることで情緒の安定を図ります。 ・壁面等で季節を意識した環境づくりを行います。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な運動メニューを通じて体を刺激し、原始反射の統合を促します。統合活動を行うことで運動機能やバランス感覚、空間認識、力のコントロール能力の向上を図ります。 ・基礎体力の向上を目指した運動や柔軟性を高めるストレッチを通して、健康な体作りをサポートします。 ・体を動かすことでリフレッシュの場とし、気持ちのコントロールへつなげていきます。 ・ビジョントレーニングを行い、目と手の協調を促します。 ・指先を使った微細活動を行い、思うように指先が動かせる、力がこめられるといったお手伝いをします。 ・感覚への特性を考慮し環境整備を行い、感覚への偏りに対応します。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個性に合わせたプログラムを作成し、挑戦する気持ちを引き出します。 ・認知機能トレーニング（プリント・コグトレ棒等）を行い、認知スキルの向上を目指します。 ・個別の計画に沿った必要なサポートを通して学習に対する苦手意識を軽減し、基礎的な学習能力を培います。 ・前向きな声掛けや構造化環境で適切な行動を促し、安心できる環境を提供します。 ・タイマーを使用してタイムマネジメント能力を育み、自己管理能力へつなげます。 ・感情の認識・分化を図り、感情のコントロールができるように支援します。 ・スモールステップでの目標設定を行い、成功体験を積み重ね、達成感や自己肯定感を育みます。
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な挨拶や会話など日常のコミュニケーションの環境を提供し、段階に合わせてサポートします。 ・気持ちの代弁や、やりとりを模倣してもらい、言葉での表出を促します。 ・SSTワークシートやロールプレイを通じて社会に適應する力を身につけます。 ・ジェスチャーや表情といったノンバーバルコミュニケーションの手段や読み取り能力の獲得を支援します。 ・会話のキャッチボールへの気づきを促し、聞く力を養います。 ・音声だけではなく記号やカードを用いて多様なコミュニケーション手段を活用します。 ・小集団での活動を取り入れ、他者とのコミュニケーションや協力の仕方が身につくよう支援します。
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。（アタッチメント形成） ・感覚運動遊びから象徴遊びへ、一人遊びから協同遊びへの移行をサポートし、社会性の発達を支援します。 ・小集団での活動を丁寧に加え、集団生活、集団参加へつなげていきます。 ・気持ちの代弁や気づきの声掛けにより、自己理解や他者理解を育みます。 ・成功体験の共有や温かい言葉での支援を通して自己肯定感を養い、社会性の土台を築きます。 ・挨拶やルールを守る、感謝・謝罪する等の他者との関わりの経験を積み重ねられるように支援します。 ・自分も相手も大切にしたい行動が選択できるよう一緒に考えていきます。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に家庭や園・学校での様子を共有する面談の時間を設け、事後の療育プログラムに活かします。 ・研修会等へ参加し、情報や支援スキルを保護者と共有します。 ・相談機関と連携し、継続的なサポートが受けられるよう環境を整えます。

上記の5領域に沿って個別支援計画と活動プログラムを作成・実行いたします。